

ソリューションインポート手順書

2023年11月5日
日本マイクロソフト株式会社

免責事項

本テンプレートはサンプルであり、Microsoft Power Platformにおいて、参考情報の提供や、個人と企業のコミュニケーションを促進する目的でのみ使用することができます。

本テンプレートおよび関連サービスは、恒久的なアプリケーション使用を意図したものではありません。日本マイクロソフトはそのような目的で本テンプレートおよび関連サービスを使用するライセンスや権利を本テンプレート利用組織に付与していません。

本テンプレートおよび関連サービスは、各企業のニーズを全て含めるように設計されたものではなく、そのような用途で利用されるものではありません。実際の利用や必要な追加のカスタマイズは導入支援パートナーに確認・依頼してください。

本テンプレートおよび関連サービスのいかなる使用においても、利用者がすべてリスクと責任を負うものとします。また、実装した本テンプレートおよび関連マイクロソフトサービスの使用に関して、適切な警告や情報をエンドユーザーに提供することについても、利用者が責任を負うものとします。本テンプレートは、日本国内での使用のみを目的とし、欠陥などがある可能性を含んだままの状態を提供されており、いかなる種類の保証も適用されません。

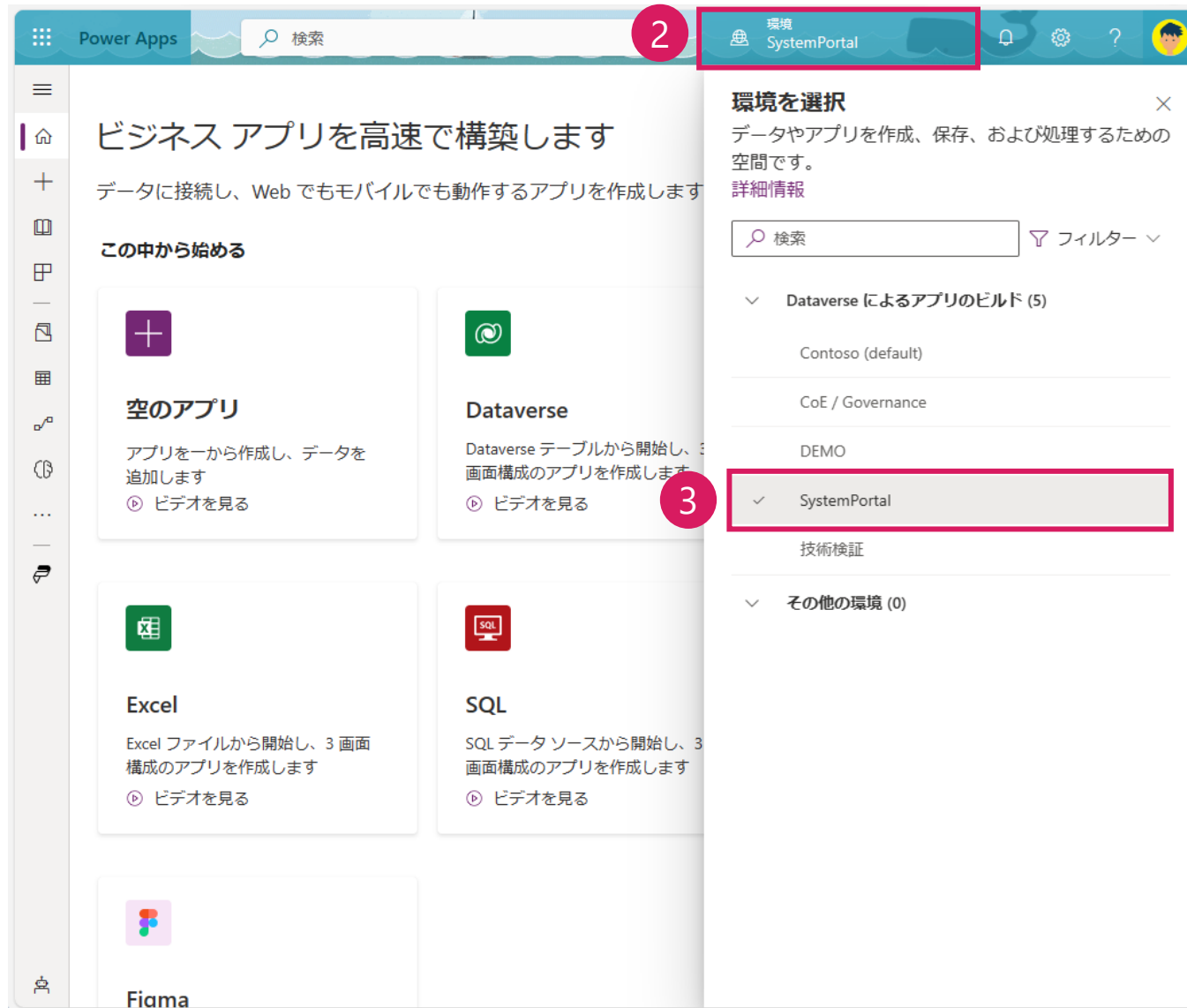


はじめに

- 本資料は 2023 年 11 月時点の手順です。
- 詳細な手順は Microsoft Learn をご確認ください。
 - [ソリューションのインポート - Power Apps | Microsoft Learn](#)
- 本ソリューションを利用する為には、Azure OpenAIサービスのリソースの作成が別途必要です。
- 本手順書ではGPT-3.5のモデルを利用しています。（※GPT-4モデルでも動作確認済みです）



ソリューションのインポート



Power Apps

検索

2

環境 SystemPortal

環境を選択

データやアプリを作成、保存、および処理するための空間です。
詳細情報

検索 フィルター

▼ Dataverse によるアプリのビルド (5)

Contoso (default)

CoE / Governance

DEMO

3

▼ SystemPortal

技術検証

▼ その他の環境 (0)

ビジネス アプリを高速で構築します

データに接続し、Web でもモバイルでも動作するアプリを作成します

この中から始める

空のアプリ

アプリを一から作成し、データを追加します
ビデオを見る

Dataverse

Dataverse テーブルから開始し、画面構成のアプリを作成します
ビデオを見る

Excel

Excel ファイルから開始し、3 画面構成のアプリを作成します
ビデオを見る

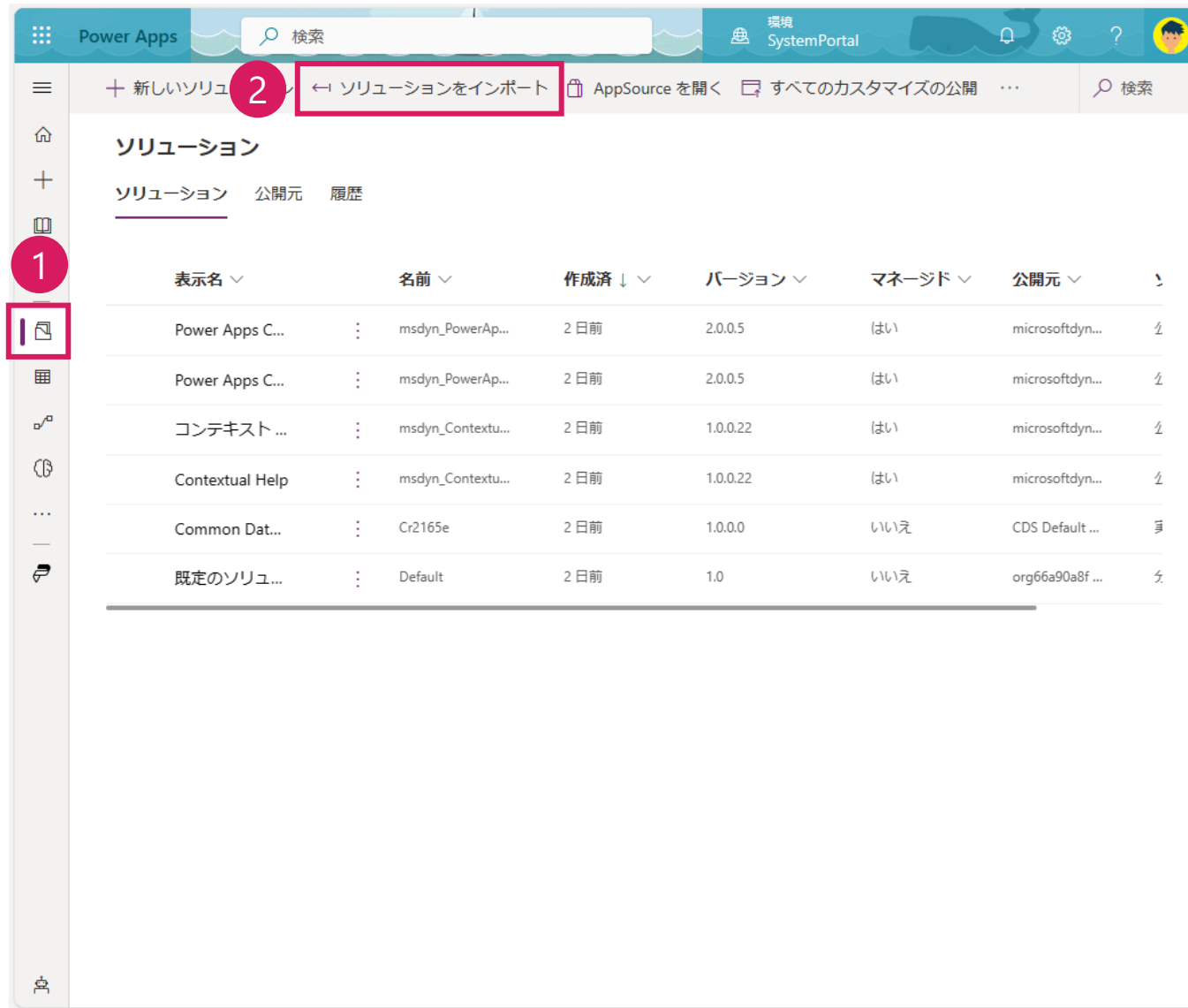
SQL

SQL データ ソースから開始し、画面構成のアプリを作成します
ビデオを見る

Figma

1. <https://make.powerapps.com> にアクセス
2. 環境名をクリック
3. ソリューションをインポートする環境を選択

ソリューションのインポート



Power Apps

検索

環境 SystemPortal

+ 新しいソリューション

← ソリューションをインポート

AppSource を開く

すべてのカスタマイズの公開

検索

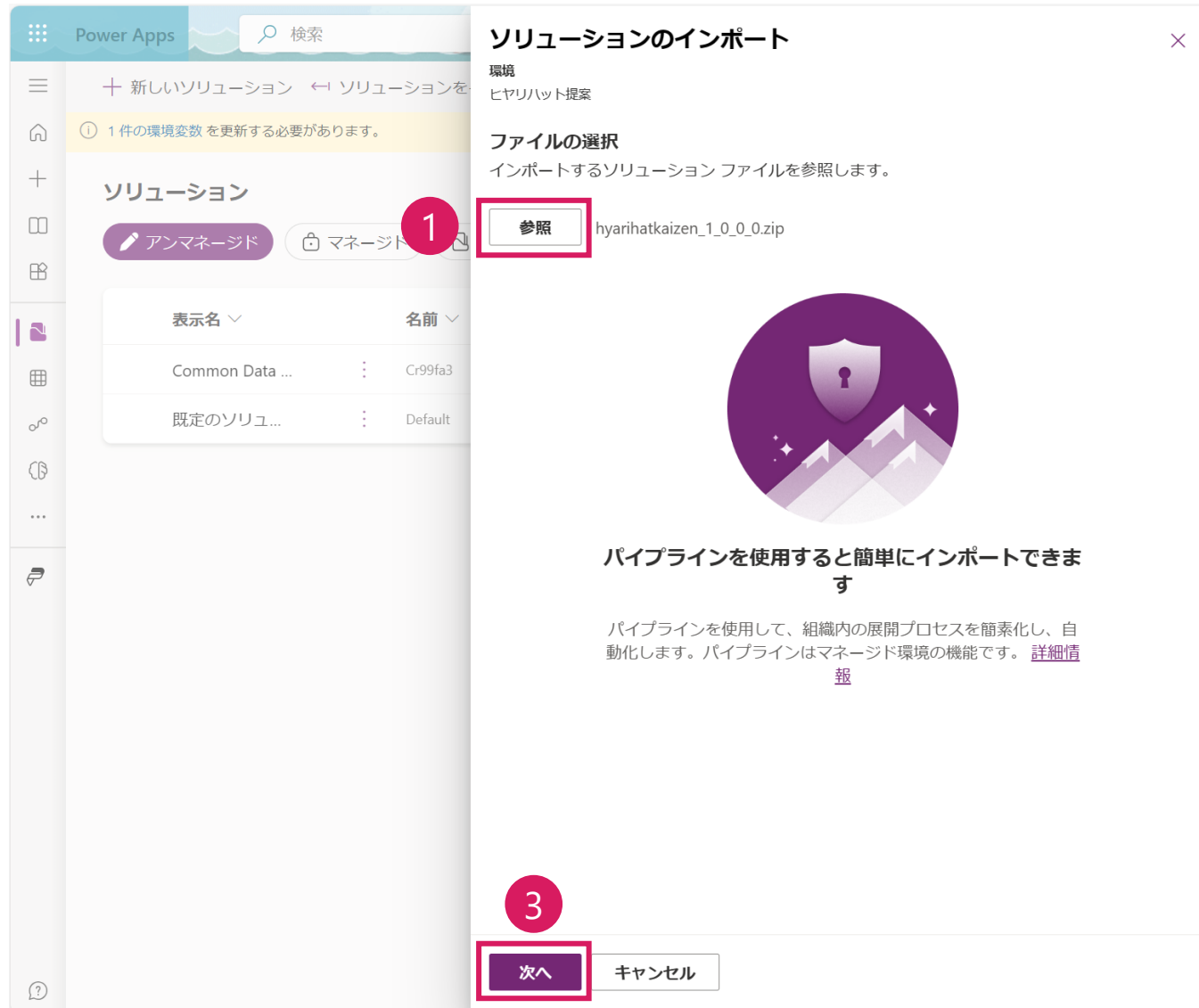
ソリューション

ソリューション 公開元 履歴

表示名	名前	作成済	バージョン	マネージド	公開元	
Power Apps C...	msdyn_PowerAp...	2 日前	2.0.0.5	はい	microsoftdyn...	
Power Apps C...	msdyn_PowerAp...	2 日前	2.0.0.5	はい	microsoftdyn...	
コンテキスト ...	msdyn_Contextu...	2 日前	1.0.0.22	はい	microsoftdyn...	
Contextual Help	msdyn_Contextu...	2 日前	1.0.0.22	はい	microsoftdyn...	
Common Dat...	Cr2165e	2 日前	1.0.0.0	いいえ	CDS Default ...	
既定のソリュ...	Default	2 日前	1.0	いいえ	org66a90a8f ...	

1. 「ソリューション」をクリック
2. 「ソリューションをインポート」をクリック

ソリューションのインポート



Power Apps 検索

新しいソリューション ← ソリューションを

1 件の環境変数 を更新する必要があります。

ソリューション

アンマネージド マネージド

表示名 名前

Common Data ...	Cr99fa3
既定のソリュ...	Default

ソリューションのインポート

環境
ヒヤリハット提案

ファイルの選択
インポートするソリューション ファイルを参照します。

参照 hyarihatkaizen_1_0_0_0.zip

パイプラインを使用すると簡単にインポートできます

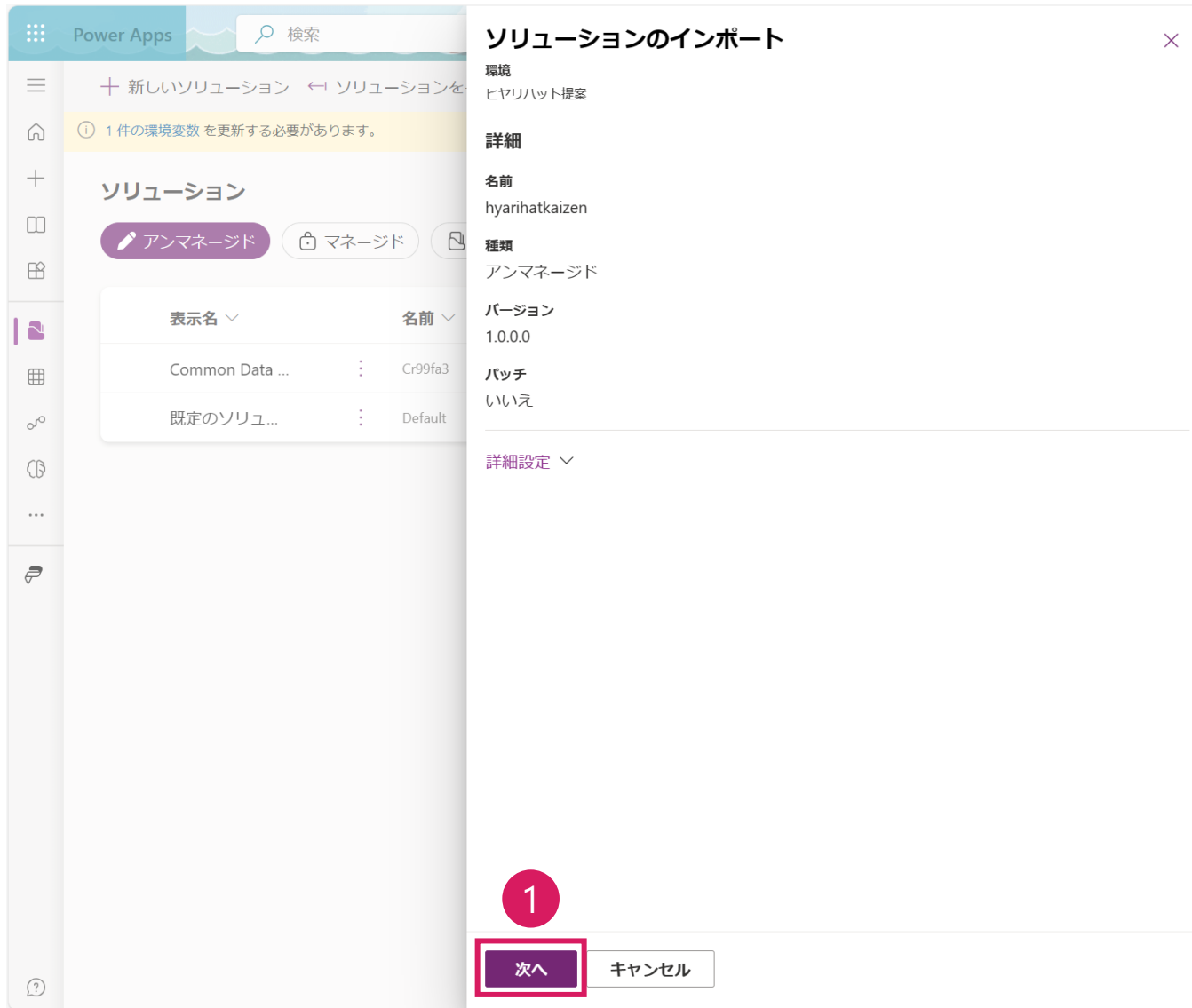
パイプラインを使用して、組織内の展開プロセスを簡素化し、自動化します。パイプラインはマネージド環境の機能です。 [詳細情報](#)

3

次へ キャンセル

1. 「参照」をクリック
2. インポートするソリューションファイル(zip)を選択
※配布されているソリューションには、「xxx_x_x_x_managed.zip(マネージドソリューション)」と「xxx_x_x_x.zip(アンマネージドソリューション)」があります。アプリを改修し機能を追加する場合は「アンマネージドソリューション」、それ以外の場合は「マネージドソリューション」を選択します。詳細はドキュメントをご参照ください。
[ソリューションの概念 - Power Platform | Microsoft Learn](#)
3. 「次へ」をクリック

ソリューションのインポート



Power Apps 検索

新しいソリューション ← ソリューションを

1 件の環境変数 を更新する必要があります。

ソリューション

アンマネージド マネージド

表示名	名前
Common Data ...	Cr99fa3
既定のソリュ...	Default

ソリューションのインポート

環境
ヒヤリハット提案

詳細

名前
hyarihatkaizen

種類
アンマネージド

バージョン
1.0.0.0

パッチ
いいえ

詳細設定

1

次へ キャンセル

1. 「次へ」をクリック
※インポート完了まで少し時間がかかります。

環境変数の設定

← ソリューションのインポート

環境
ヒヤリハット提案

環境変数
各フィールドに情報を入力して、アプリが正しく機能するようにします。後で環境変数を編集できます。

2 個の更新プログラムが必要

Endpoint
テキストの入力

API Key
テキストの入力

4
インポート キャンセル

Microsoft Azure

ホーム > Azure AI services | Azure OpenAI >

ym-aoai-japan
Azure OpenAI

1 Azure OpenAI Studio に移動する 削除

概要
アクティビティ ログ
アクセス制御 (IAM)

基本
リソース グループ (移動) : Demo
状態 : アクティブ
場所 : Japan East

Azure AI | Azure OpenAI Studio

Azure OpenAI
チャットプレイグラウンド

チャット
2

チャットセッション
2 コードの表示

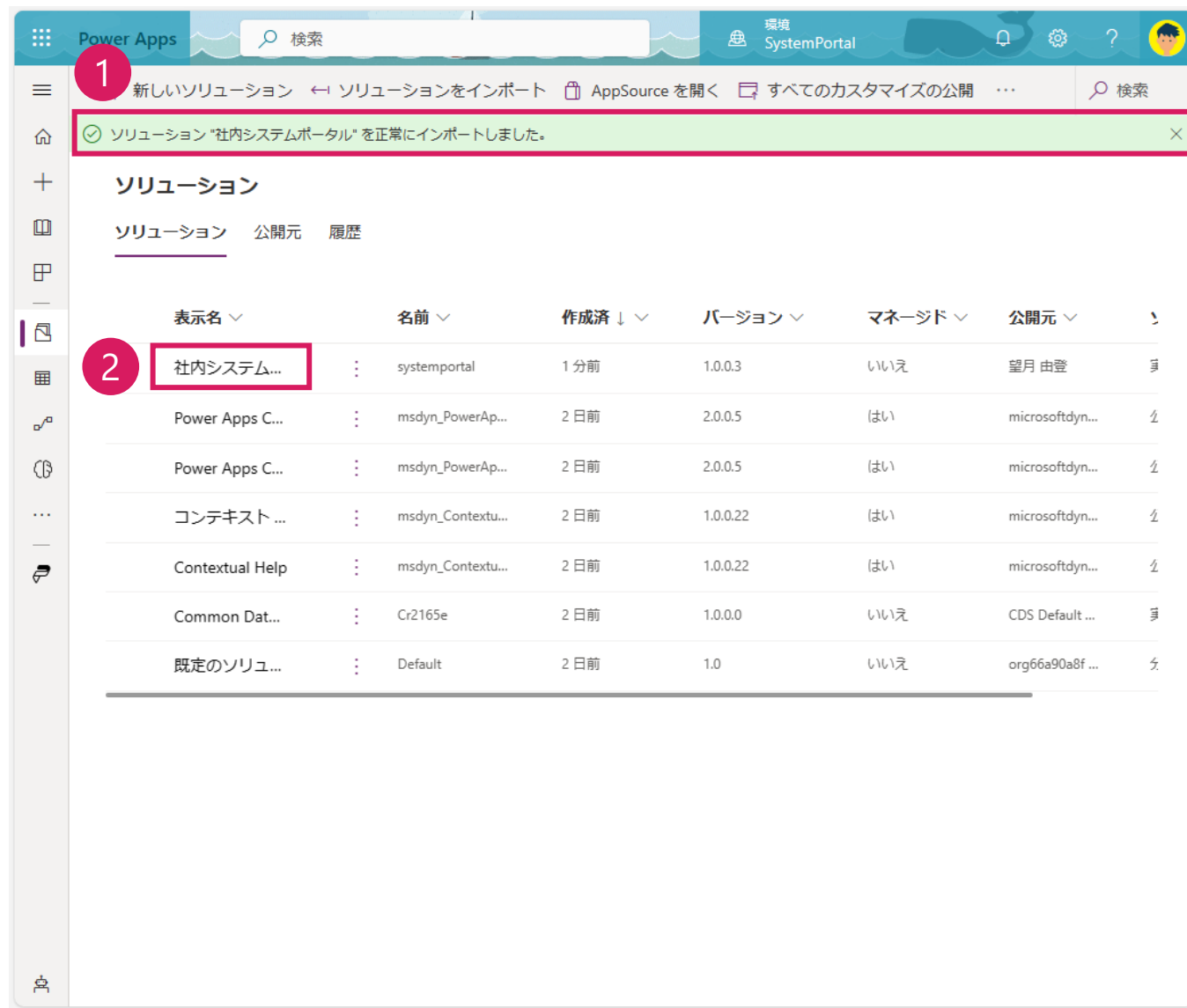
エンドポイント ⓘ
https://ym-aoai-japan.openai.azure.com/openai/deployments/gpt-35-turbo...
キー ⓘ
.....

アプリケーションでキーが誤って公開されないようにするには、環境変数または Azure Key Vault などのシークレット管理ツールを使用する必要があります。 [詳細情報](#)

コピー 閉じる

1. Azure Portalより作成済みの Azure OpenAIのリソースを開き、[Azure OpenAI Studio に移動する]をクリック
2. Azure OpenAI Studio上で、[チャット] > [コードの表示]をクリック
3. ここで表示される、「エンドポイント」の値を、環境変数の「Endpoint」に、「キー」の値を、「API Key」に設定
4. [インポート]をクリック

ソリューションのインポート



Power Apps

検索

環境 SystemPortal

1 新しいソリューション ← ソリューションをインポート AppSource を開く すべてのカスタマイズの公開 ... 検索

✓ ソリューション "社内システムポータル" を正常にインポートしました。

ソリューション

ソリューション 公開元 履歴

表示名	名前	作成済	バージョン	マネージド	公開元	
社内システム...	systemportal	1 分前	1.0.0.3	いいえ	望月 由登	
Power Apps C...	msdyn_PowerAp...	2 日前	2.0.0.5	はい	microsoftdyn...	
Power Apps C...	msdyn_PowerAp...	2 日前	2.0.0.5	はい	microsoftdyn...	
コンテキスト ...	msdyn_Contextu...	2 日前	1.0.0.22	はい	microsoftdyn...	
Contextual Help	msdyn_Contextu...	2 日前	1.0.0.22	はい	microsoftdyn...	
Common Dat...	Cr2165e	2 日前	1.0.0.0	いいえ	CDS Default ...	
既定のソリュ...	Default	2 日前	1.0	いいえ	org66a90a8f ...	

1. ソリューションが正常にインポートされたことを確認
2. インポートしたソリューション名をクリック

ソリューションのインポート



Power Apps 検索

環境 SystemPortal

オブジェクト

新規 既存 **1** すべてのカスタマイズの公開

ソリューション「社内システムポータル」を正常にインポートしました。

社内システムポータル > すべて

表示名 ↑	名前 ↓	種類 ↓	マネージド...
お気に入り	ym_favorit	テーブル	いいえ
カテゴリ	ym_syscategory	テーブル	いいえ
システム	ym_system	テーブル	いいえ
レビュー	ym_review	テーブル	いいえ
社内システムポータル	ym_389de	キャンパス アプリ	いいえ
社内システムメンテナン:	ym_30c8eb069f0...	サイト マップ	いいえ
社内システムメンテナン:	ym_dec6907c7fe...	モデル駆動型ア...	いいえ

1. 「すべてのカスタマイズの公開」をクリック

Dataverse検索の有効化



Power Apps 環境 DEMO

1

設定

Power Apps

管理センター

プラン

詳細設定

セッション詳細

開発者リソース

Power Apps の設定

テーマ

すべて表示

パスワード

パスワードを変更する →

連絡先に関する設定

連絡先に関する設定を更新する →

オブジェクト

検索

新規 既存を追加 すべてのカスタマイズ

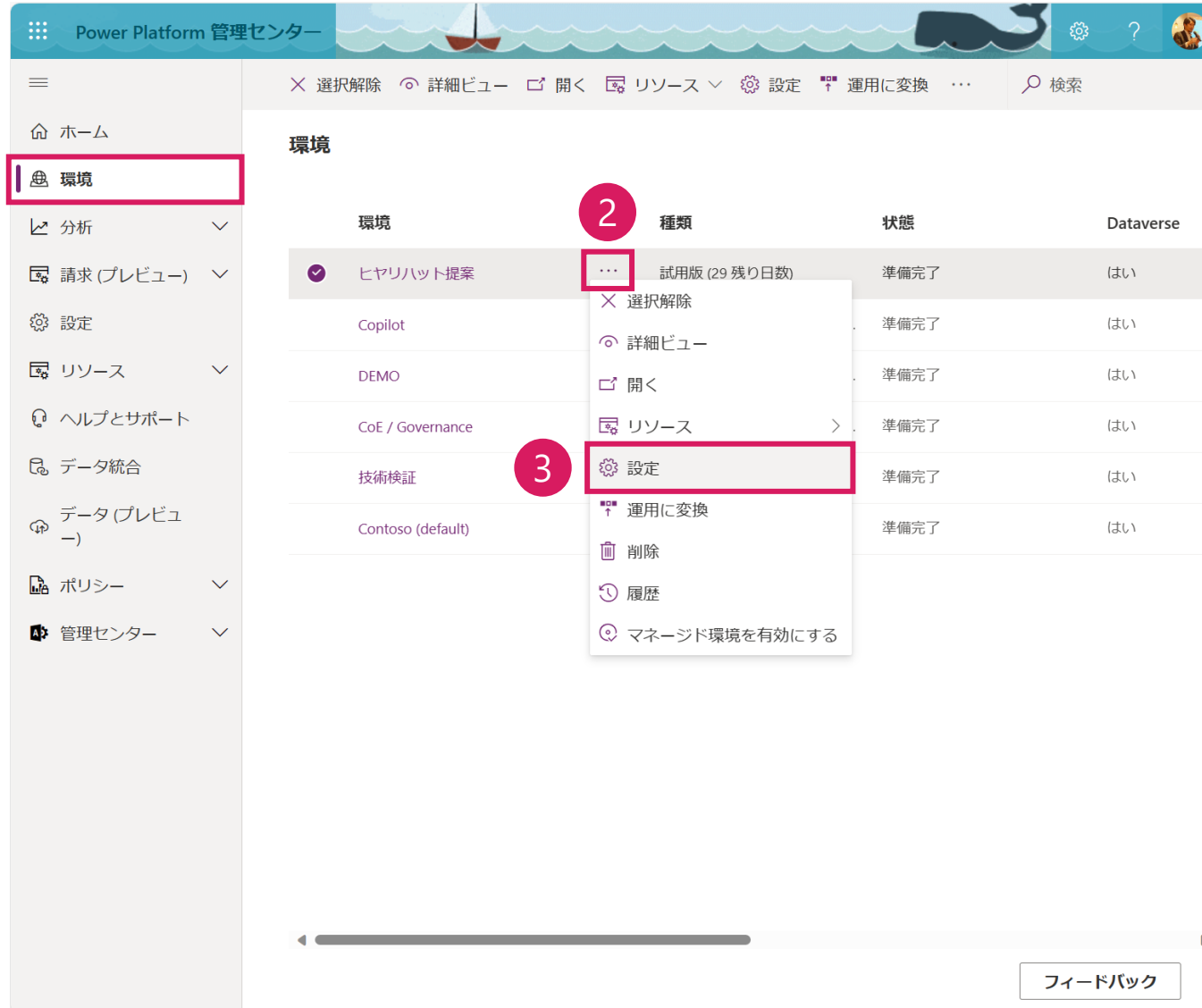
環境 DEMO

ヒヤリハット改善提案 > すべて

表示名 ↑ ↓	名前 ↓
API Key	ym_apikey
Endpoint	ym_endpoint
Microsoft Dataverse a...	crc20_sharedo
ヒヤリハット	ym_hyarihatto
ヒヤリハットカテゴ...	ヒヤリハット
ヒヤリハットチャッ...	ヒヤリハット
ヒヤリハット危険度...	ヒヤリハット
ヒヤリハット報告ア...	ym_60947
ヒヤリハット改善提...	ヒヤリハット
ヒヤリハット管理ア...	ym_e6b11497
ヒヤリハット管理ア...	ym_29806617
工場	ym_koujou
設備	ym_machine

1. 歯車アイコンをクリック
2. 「管理センター」をクリック

Dataverse検索の有効化



Power Platform 管理センター

× 選択解除 ○ 詳細ビュー 開く リソース 設定 運用に変換 ... 検索

1 環境

環境

環境	種類	状態	Dataverse
✓ ヒヤリハット提案	...	準備完了	はい
Copilot	試用版 (29 残り日数)	準備完了	はい
DEMO	× 選択解除	準備完了	はい
CoE / Governance	○ 詳細ビュー	準備完了	はい
技術検証	開く	準備完了	はい
Contoso (default)	リソース	準備完了	はい
	設定	準備完了	はい
	運用に変換	準備完了	はい
	削除		
	履歴		
	マネージド環境を有効にする		

フィードバック

1. 「環境」をクリック
2. ソリューションをインストールした環境の「...」をクリック
3. 「設定」をクリック

Dataverse検索の有効化



Power Platform 管理センター

環境 > ヒヤリハット提案 > 設定

設定の検索

1 製品

2 機能

- 製品
 - コラボレーション
 - プライバシーとセキュリティ
 - 動作
 - 機能
 - 言語
- 業務
 - つながりルール, カレンダー, キュー, 休業日
- ユーザーとアクセス許可
 - アプリケーション ユーザー, セキュリティ ロール, チーム, データ列セキュリティ プロファイル
- 監査とログ
 - エンティティおよびフィールドの監査設定, システムジョブ, 監査ログの管理, 監査概要ビュー
- テンプレート
 - アクセス チーム テンプレート, データインポート テンプレート, ドキュメント テンプレート, 契約テンプレート
- 更新プログラム
 - アプリの更新設定 (プレビュー)
- 電子メール
 - サーバー プロファイル, メールボックス, 電子メールの追跡, 電子メール設定
- 統合
 - Yammer, ドキュメント管理の設定, 同期
- データ管理
 - インポート, サンプル データ, データインポートウィザード, データマップ
- 暗号化
 - データ暗号化
- リソース
 - Dynamics 365 App for Outlook, すべてのレガシ設定

1. 「製品」を展開
2. 「機能」をクリック

Dataverse検索の有効化



Power Platform 管理センター

環境 > ヒヤリハット提案 > 設定 > 機能

機能 の詳細

Copilot

操作方法に関する質問や AI Builder GPT エクスペリエンスについて、キャンパスの編集者が AI を活用した回答を利用できます。現在はプレビュー段階です。 [詳細](#)

☒ オン

AI Builder

プレビュー中のモデルの種類の使用を有効にする [詳細](#)

AI Builder のプレビュー モデル

☒ オン

埋め込みコンテンツ

Power BI のビジュアル化の埋め込み

☐ オフ

Bing 地図

☐ オフ

データ検証

モデル駆動型アプリでメール アドレスの検証を有効にします (プレビュー)。 [詳細](#)

☐ オフ

検索

この環境の検索機能を管理します。 [詳細](#)

Dataverse 検索

☒ オン (推奨)

オンの場合、サポートされている製品領域の検索には Dataverse 検索が使用されます。モデル駆動型アプリの検索機能も向上します。 [構成方法に関する説明](#)

単一テーブル検索オプション

☐ オフ

オンにすると、検索が有効なテーブルで、検索をビュー ページの 1 つのテーブルに制限するためのショートカットが Dataverse 検索によって提供されます。Dataverse 検索をオンにする必要があります。 [検索を構成する方法と場所を学ぶ](#)

時間のかかるキーワード フィルターや用語の簡易検索のビュー ページでの使用を避ける

☐ オフ

Dataverse 検索がオフの場合、時間のかかるクエリは

1

2

保存 キャンセル

1. 「Dataverse 検索」を「オン(推奨)」に変更
2. 画面下部へスクロールし「保存」をクリック



© 2023 Microsoft Corporation. All rights reserved.

この資料は、マイクロソフトの機密情報が含まれており、貴社のみを対象として開示させて頂くものです。

この資料に記載されている情報は、情報の提供のみを目的としており、この資料の発行時点におけるマイクロソフトの見解を反映したものです。

市場および他社製品も変化していくため、発行以降の正確性に関して、マイクロソフトはいかなる保証もいたしません。

明示、黙示または法律の規定にかかわらず、これらの情報についてマイクロソフトはいかなる責任も負わないものとします。